

2016年度S2ターム Applied Japanese 応用日本語 (8)、日本語(61)b (J3-4): Pleasure Reading for Intermediate Students シラバス

対象 : Applied Japanese (8) : PEAK 1 年生、2 年生

日本語(61)b : PEAK 3 年生、4 年生および AIKOM/USTEP 生

曜日・時限 (教室) : 火曜 4 限 (1 号館 103 教室)

科目カテゴリ AJ(8) : 総合科目 L (言語・コミュニケーション) 日本語(61)b: 後期共通言語科目

単位数 : 1

教員 : 松下 達彦 (まつした・たつひこ)

Eメール : *****@*****

電話 : 03-****-**** (研究室直通) または 内線 *****

研究室 : *****

面談・アドバイスを希望する場合 : 事前にアポイントメントを取ることが望ましい。

(火曜・水曜・金曜の5限以後は研究室にすることが多い。)

授業の目標、概要 (Course Objectives/Overview) :

この科目は中級 (J3-4) のレベルの科目である。このコースの目的は読むことの楽しみがわかるようにすることである。グレーデッド・リーダーズ (段階的読み物) やその他の素材を通して、語彙や文法の処理の流暢さを上げること、日本の文化や社会について知る。速読も行う。

学期末までに、以下のことができるようになることが期待される。

- 1) 自分の力だけで日本語で読むことを楽しめる。
- 2) 読んで深く考えることにより、文化や社会についての知識や見方が広がる。
- 3) 語彙や文法を背景知識と合わせて、より早く処理できるようになる。

授業計画

6/7	オリエンテーション、速読、多読	7/5	速読、発表、多読
6/14	速読、多読、ディスカッション	7/12	速読、多読、ポートフォリオ提出
6/21	速読、多読、ディスカッション	(7/18	課題提出期限)
6/28	速読、多読、ディスカッション	7/19	ポートフォリオ返却、多読、まとめ

授業方法

学生のすること

- 🚩 授業で本を読む。質問があれば質問する。思ったことがあればコメントする。
- 🚩 授業外でも読めるものを読む。コメントを書く。
- 🚩 ポートフォリオを作る。紙のポートフォリオでもいいし、電子ポートフォリオでもよい。

ポートフォリオに入れるのは以下のような内容です。

- ▶ 読書記録（授業内と授業外）＋自分のコメント
- ▶ クラスのディスカッションに基づいたコメント、作文
- ▶ 課題の作文：以下の三つのうち一つを選ぶ（1000字以内、〆切：授業最終日の前日）
 - ① 登場人物の日記／②登場人物への手紙／③作者への手紙

＊Wordで作成し、メール添付で教員に送付すること

- ✚ クラスで質問をしたり、ディスカッションに参加したりする。
- ✚ （クラスビジターを探して呼んできてもよい。）
- ✚ タームの間に1回以上、自分の関心のある本について発表する。

教員のすること

- ✚ 授業で読む本を用意する。
- ✚ 授業で多読について、必要なことを説明する。
- ✚ 授業で読んだ本についてディスカッションをリードする。
- ✚ クラスビジターを探して呼んでくる。
- ✚ ポートフォリオを見て評価する。必要があればクラスで説明する。

成績評価方法

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| 1) クラス活動への参加 | 10% |
| 2) コメントシート | 40% |
| 3) 課題（作文：「登場人物の日記」／「登場人物／作者への手紙」） | 10% |
| 4) 発表（正確さ、流暢さ、話し方、内容など） | 10% |
| 5) ポートフォリオ（読書記録、Extensionを含む） | 30% |

「クラス活動への参加」「コメントシート」の主な評価基準

提出物の合評、発表後のディスカッション、教員の講義に対する質疑など、クラス内の活動全般について、以下の諸点などにつき、教員の観察により総合的に評価する。

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ✚ 積極性、頻度 ✚ わかりやすさ、発言の態度・方法 <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすいか ・発言は効果的になされているか ・他者と議論する際のマナーは適切か | <ul style="list-style-type: none"> ✚ 論理性・批判性 <ul style="list-style-type: none"> ・根拠に基づいた議論か ・異なる視点の提示や検討があるか ✚ 創造性・発展性 <ul style="list-style-type: none"> ・新しい発想や刺激があるか ・新しい課題の発見があるか |
|---|---|

参考： 『レベル別 日本語多読ライブラリー 日本語よむよむ文庫』
『多読文庫』 Level 1/2/3/4/5

Attendance Policy:

Students are required to attend 70% or more of the scheduled classes (i.e. 5 out of 7 classes or 10 out of 13 classes) in order to receive credits for the course. This is in accordance with the general policy of PEAK/AIKOM/USTEP. If you miss 30 minutes or more of the class, it will be considered as one absence. If you come late or leave early for three times, this will also be considered as one absence.

Due date

Students must submit each assignment at the beginning of the next class (or at a specified deadline). Please remember that the classwork depends on your participation. If you do not bring in your assigned classwork, the class may not proceed properly.

